

# 高陽町商工会だより

発行:高陽町商工会

会長 大下 秀明  
編集責任 広報委員会(委員長 佐藤 誠治)  
広島市安佐北区白木町大字秋山2391-4  
TEL : 828-0703 FAX : 828-1764  
E-mail : shiraki@hint.or.jp

平成25年12月10日

発行

本所

広島市安佐北区深川5-21-21  
TEL : 842-0186 FAX : 845-0939  
E-mail : koyo@hint.or.jp

支所

11月30日現在の会員数 1,139名

総務委員会報告

## 夏季講演会&会員交流会

九月七日(土)午後五時三十分から高陽町商工会館二階ホールにて、テレビ朝日系のニュース番組でコメンテーターを務めておられる、法政大学法学部教授・ジャーナリストの萩谷順先生を東京よりお招きし「今後の日本の政治経済について」～地方経済の動向～の演題にて一時間半にわたり講演して頂きました。

今回の「夏季講演会&会員交流会」は今年度初めての企画であり、広島北法人会高陽支部との共同主催として開催しました。開催趣旨は、今年度からの五カ年計画による「高陽町商工会の長期行動計画」に基づき企画したもので、会員の皆様に最新の政治経済情報をご提供する機会として、又、会員同士の異業種交流により相互利用が図られる事を目的として実施しました。当日は百二十名もの参加があり、大下会長の講演会開会挨拶に続いて萩谷順先生の大変分かり易い政治経済動向の講演でした。講演会は商工会理事で法人会高陽支部の田邊副支部長の閉会挨拶で終了しました。引き続き会員交流会が実施され、商工会筆頭理事総務委員長で法人会高陽支部大前支部長の挨拶で開始となり、商工会木戸副会長の乾杯の発声により、和やかに大変賑やかな会員交流会となりました。最後は商工会高地副会長の中心めで有意義な交流会が終了しました。

記事 事務局長 堂脇成人



総務委員会委員長 大前清治

# 水と緑と風薫る街 MINT CITY KOYO

## 商業部報告

商業部部长 池本年文

### 第五回産直市を終えて

十一月三日(祝・日)フジグラン高陽前ふれあい広場にて小雨の中、朝八時からテント、イス、机が持ち込まれ、準備が着々と行われました。青年部の餅つき場、テントの配置と大忙し。高地副会長による白木からの野菜や米の搬入、机の上に並べられ準備OK。

ステージには、くむら神楽保存会の幕が張られ、十時に会長の挨拶、そして「イラッシャイマセ」の声とともに販売開始。ステージではフラダンス、続いてひよっこ踊りと大変盛り上がりました。十一時神楽が始まり、神楽保存会六団体による笛や太鼓の音、とてもスバラシイものがありました。最後に広カワ団という若い女の子のグループの歌でステージの催し物は全て終わりになりました。三時頃餅まきならぬパンまきを会長他五人でステージの上から気持ちよくまかせて頂きました。観客は三百人ほどで大変な賑わいでした。販売の方は餅、野菜は完売。お米が少し残り残りました。私としては満足の出来る産直市ではなかったかと思えます。

女性部、青年部そして商業部の皆さん、お疲れさまでした。

記事 商業部部长 池本年文



## 工業部報告

工業部部长 山本靖則

### 企業訪問

企業名：食協株式会社(深川精米工場)  
所在地：広島市安佐北区深川一〇一〇二八  
訪問日：平成二十五年十一月二十六日(火)

この度、参加者一〇名で食協株深川精米工場にお伺いして松本工場長より、約一時間、精米工場についてお話を聞かせていただきました。  
衛生管理の為、特殊な服等を着用し、松本工場長のご説明を聞きながら精米工場の施設を見学させていただきました。

取引先には、大手コンビニの中国地方エリアや大手量販店・広島市や東広島市の学校給食などがあり、一日当たり一〇〇トンの生産を行なっているとの事です。  
工場内は防塵ネットが張られ、日本各地から仕入れた玄米を東日本大地震以来、放射線測定器で放射線を計り、トレーサビリティシステムにより原料の履歴がわかるように保管し、倉庫内の温度を十二度プラス二度前後で管理されたお米を使用しているとの事です。



された配管内をエア搬送システムにより搬送され、配送されるトラックに積み込まれます。

また、無洗米については、十五%の水を使う方法で洗った水は、回転する円盤状の物に吹き付け、乾燥させヌカとして処理したり、5%の水を使う方法については、粉末のタピオカを使って水分を取り除き、使用後のタピオカは家畜の餌として出荷されるため、水の処理施設はないとの事です。

昭和四十四年に深川精米工場を建設して以来、一日当たりの生産量は変わらないが、味と品質・種類については、隔段に向上しており、昔は五十四名の従業員が深川工場に従事していたが、現在はオートメーション化され、二十七名で業務をこなしており、精米ラインは七名の従事者だけで行なっているとの事です。  
今後も消費者の方に安心して食べていただくため、美味しく良いお米をご提供出来るよう管理を徹底していくので、食協株のお米をぜひ食べてくださいとの事です。  
松本工場長を始め職員の皆さん、お忙しい所時間を取っていただき誠にありがとうございました。  
参加者もこの研修で得たものを、各自の会社の経営に生かして行きたいと思えます。



記事 事務局 大原弘典

仕入れたお米は、特殊な機械により精米のラインに乗せ、精米機・選別機・検査機などを湿度管理

水と緑と風薫る街 M MINT CITY KOYO

まちづくり・新事業策定委員会報告

委員長 水口弘士

広島大学大学院教育学研究科  
由井教授との意見交換会

九月二十四日(火) 高陽町の活性化まちづくりに  
ついて、広大付属小学校校長由井先生(兼・広島大  
学大学院教育学研  
究科教授)を、ま  
ちづくり水口委員  
長をはじめ六名が  
たずねて、お話を  
ききました。



県公社岡崎様か  
らの依頼で、ニュー  
タウンや高陽町の  
活性化の方法など、  
空き家が多くこの  
ままだとゴースト  
タウンになりかね  
ない、道路整備も  
ないなど、町を生  
かす相談を受け  
ている。

同じ広大の藤原先生が、安佐南区は個別の団地が  
独立して点在しているのを交通でつなぐ、多極型コ  
ンパクトシティーとして、バスを巡回させて団地と  
団地をつなぐ提案などがあり、参考になるのでは。  
住宅で年に六十件もの中古物件があり、この物件  
の活用方法を生かす知恵を出す必要があり、サニ  
コート入居では、家を担保して今後の入所計画が立  
てるようにするなど・・・

中古物件を流通させるようにすれば、物も人も動  
きが出てきて活気がでる。

古い家は人気がないためそのままでは売れない、  
改良してリサイクル住宅として新たに売り出す。金

融機関にも協力していただいて、より流通を活発化  
するよう努力する。

崩壊した家は近所に迷惑になる。不法侵入者が出  
入りし、火事などが起きかねない。また、犯罪にも  
影響が多いなどの問題を含んでいる。

高須台では、循環型バスを運営している。市がつ  
くれば、投資効果は大きい、芸備線の活用もその一つ。

高陽の場合、子育てによるまちづくりを活性化の  
一つに考えられる。環境を整えば十%が奥さん方の  
実家に戻ってくるデータもあり、五十代の親の多い  
高陽なら、孫育ての場所づくりなどで、高齢者と子  
供のふれあいが高齢者も元気になる、子供も情緒教  
育にもなり、不登校などの改善になる。子育ての環  
境を整えばお母さん方は行動範囲が広く、友が友を  
呼び集まってくる。

子育ての町、道路への投資、交通問題など。

子育ての町づくりは単発でなく、住民による町づ  
くりの仕組みとして、補助金を出し教育をテーマに  
して総合的に考える。主婦の人で運転免許のある人  
など活用するなど。

広大の地域連携センターへ連絡いただければ協力  
します。

他にも、交通を多く考えている真野先生の団地の  
街づくり、社会学の先生の団地間のネットワークな  
どあります。

東インターとの接続など。

三鷹ではそれがビジネスになっている。ビジネス  
になるような仕組みを考え仕組みとして続けること  
などの参考になる話をうかがいました。

最後に、水口委員長が「コーディネートとして、  
全体の力を出す方法が必要だということですね」と  
いうことで閉められた。

記事 まちづくり・新事業策定委員会 加藤義都

会員親睦日帰り旅行

今年度は、まちづくり・新事業策定委員会が担当  
し、高陽町商工会と、広島北法人会と共催により、  
十一月九日(土) 会員親睦日帰り旅行を実施しまし  
た。当日は、くもりながらも絶好の旅行日より、二  
台のバスに総勢六十七名が分乗。一台は、セブナイ  
レブン白木井原店を七時十分に出発、高陽公民館にて合流し、  
いよいよ一路姫路へ。広島東インターから山陽自動  
車道へ乗り入れ、そ  
れぞれのバスで出発  
式。一号車では、大  
下商工会長から、二  
号車では、広島北法  
人会高陽支部大前支  
部長からそれぞれあ  
いさつがありました。  
出発式終了後は、飲  
み物を配り次第に車  
中は賑やかに、今回  
は、法人会との共催  
のため、車中にてビ  
デオ研修を実施。税  
務に関するDVDを  
午前二本、午後一本  
上映し研修を実施し  
ました。

今回の旅行の一つ  
目の目的「グルメ」  
姫路市灘菊酒造には、  
四十五分遅れの十一  
時四十五分頃到着、  
酒蔵を見学したのち、  
酒蔵二階にて昼食会。



# 水と緑と風薫る街 MINT CITY KOYO

高陽町商工会と法人会高陽支部両会を代表し大下商工会長のあいさつと乾杯で始まり引き続き大前支部長のあいさつ、暫くして参加職員の自己紹介を行い、和やかな中で、皆さんお酒によく合う料理に舌鼓を打っていました。

その後は、いよいよ今回の旅行の二つ目の目的、「姫路城」の見学です。ところが、行楽シーズン最盛期と改修工事の終了を控え、会場入口には、長蛇の列、なんと七十五分待ちの状態。蔽いのかかった天守閣を恨めしく眺め、姫路城の見学は終了しました。そして、一路広島へ、高陽が間近になって渋滞に巻き込まれ、高陽到着は、一時間遅れの十九時でした。色々ありましたが、参加者皆さんのご協力により、会員親睦日帰り旅行が無事終了しましたこと感謝致します。

記事 事務局担当 山崎 祐輔

## 女性部報告

女性部部长 大瀬戸 紫苑子

### いつやるの？今でしょ！をキャッチコピーに 第五回女性部婚活パーティー開催

女性部では、地元定住支援対策事業と位置付けて、今回で五回目となる婚活パーティーを、去る七月二十八日(日)高陽町商工会館において開催しました。

当日は、男女合わせて五十七名が参加。遠くは京都府からの参加もありました。また今回は、地域の自治会の協力を得ることができ、回覧板による広報が功を奏し、キャンセル待ちが男女それぞれ二十名を越



える盛況ぶりでした。そして、めでたく六組のカップルが成立。是非結婚までゴールインして欲しいとスタッフ一同願っています。

当日は、男女それぞれが二部屋に分かれ赤崎・坂井両コーデイネーターが基本マナーや心構えをレクチャー、その後、男性陣が待つ会場に女性陣が入場するスタイルを取りました。自己紹介を兼ねたミニトーキングから開始。気に入った人がいれば、メモをとる人や、お目当ての人とお互いに談笑。その後は軽食を交え、楽しくトーキングをした後に、各自希望者を書いて貰い事務局が集計。結果、めでたく六組のカップルが成立。これからは、二人でドラマをつくり、成就できるよう願っています。

記事 女性部副部长 平田 ミチエ

## 親善ビーチボールバレー県大会

第二十八回親善ビーチボールバレー県大会が、去る十月二十五日(金)

広島県立総合体育館小アリーナにて開催され、高陽町商工会女性部は、昨年の三位から順位を上げ、第二位に躍進しました。



当日は、県内の商工会女性部から本大会、シニア大会併せて十七チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。本大会のチームは、予選リーグ二試合の結果一勝一敗の成績にて決勝リーグへ進出。決勝リーグでも一勝一敗の成績により準優勝。日頃の練習の成果がプレーに表れ、レシーブ・アタック・ブロックなど見事な連係プレーにて次々と得点を重ねました。

一方、シニア大会のチームは、予選リーグ二試合を全勝し決勝リーグへの切符を掛けた順位決定戦で今回の優勝チームとあたり惜しくも決勝リーグへの進出は果せませんでした。来年こそは、ダブル入賞をめざします。

これからも、身体を動かし体力づくりに、またリフレッシュにビーチボールバレーを続けて行きます。皆さんも、是非参加してみたいかがですか。

記事 女性部部长 大瀬戸 紫苑子



## 高陽町商工会女性部日帰り研修旅行の実施

高陽町商工会女性部では、十一月十六日(土)部員等三十一名の参加により日帰り研修旅行を実施しました。

当日は、好天に恵まれ、七時十五分白木町片村医院前を出発、定められた乗車場所から順次乗り込み、八時十五分下岩の上で全員乗車完了。一路三原市(柵みどり商会へ。今回の研修は、女性部が取り組んでいる「エコキャップ回収事業の処理工場視察」です。定刻に柵みどり商会へ到着し、早速研修会に移りました。

社長の作田佳史氏から取り組みを始めた経緯、これまでの経過を説明され、当社では、回収したエコキャッ



プを検品、粉碎、金属検査、そしてメーカーへ出荷する流れを説明、その樹脂の販売益を寄付しワクチンに変わっていることを説明されました。また、この取組みは、本来、資源のリサイクルやゴミの減量などを目的に実施していることも強調。説明終了後は、実際に工場内へ入り、集荷されたエコキャップや粉碎機、金属探知機など見学し視察の日程を終了しました。

その後は一路岡山県倉敷市下津井の鷺羽グランドホテル備前屋甲子に移動し昼食会、歌あり踊りありの笑いの絶えない楽しい時間を過ごしました。そして、塩田王「野崎家」の立派な屋敷と庭を見学、最後は、児島港「ふゅーちャー」によって買物後高陽町へと帰りました。「楽しくなくちャー女性部じゃない」をモットーにこれからも更に楽しい女性部をめざします。

記事 女性部副部長 原田 美佐子

青年部報告

青年部部长 松下 仁

安佐地区商工会青年部親睦事業

十月三日(木) 広島パークレーンにて安佐地区商工会青年部親睦事業(ボウリング大会)が開催されました。当日は四十二名の参加者で、ランダムに組分けされたチームで競い合い沼田町商工会の山崎さんが二ゲーム合計スコア三八〇で優勝しました。



高陽町からは七名の参加でしたが、残念ながら賞をもらった人は誰もいませんでした。久しぶりのボウリングでしたが、安佐地区の青年部員との親睦がはかれて有意義な一時でした。

記事 青年部厚生委員長 江川 卓也

県青連主催ゴルフ大会

平成二十五年十月十日(木) 広島県商工会青年部連合会ゴルフ大会が、リージャスクレストゴルフクラブ グランドコースにて参加者百二十四名で行われました。

この大会には、部長を始め四名で参加しました。当日、朝は少し雨模様で肌寒い感じでしたが、次第に天候は良くなり気持ち良くゴルフができました。結果は、高陽からはグロスの部で一位の成績の部員ができました。団体戦においては、高陽町が所属する芸北地域協議会が優勝致しました。自分のスコアはさておいて、色々な地区の青年部の方々と交流できて、とても楽しくゴルフができました。

記事 青年部副部長 上田 晃三

青年部新入部員歓迎会

十月十日(木) 青年部新入部員歓迎会を行いました。六月から九月までの期間で新入部員増強キャンペーンをさせていたいただきましたが、会員の皆様、役員の皆様、女性部の皆様、青年部OBの皆様、職員の皆様のご協力をいただき十七名の新入部員を迎えることができました。



当日は定例会終了後、高陽町商工会館二階にて歓迎会&名刺交換会。新入部員含めて二十二名の参加でした。増強前の定例会は十名ほどで行うことがほとんどでしたが、二十名を超えると会議もすごく活気があ

ると感じました。

現在青年部は四十二名です。これからも青年部は高陽町、白木町のいろんな事業に取り組みしていきたい、また若手経営者としての勉強もみんなですっかり学んでいきたいと思えます。

記事 青年部部长 松下 仁

最後にりましたが、この度の増強キャンペーンでのご協力誠に有難うございました。



親睦ソフトボール

十二月一日(日) 文教女子大学ソフトボール場にて、商工会青年部VS文教女子大学教職員チームのソフトボールの試合を行いました。二試合行ったうち、一試合目は五対〇でまさかの完封負け・・・。二試合目は、センター滝口氏のファインプレー、ランニングホームラン、そして私の柵越えホームランなど一試合目とはうってかわって体もほぐれ、動きも思っていたのか別チームのような浚漑としたプレーで四対二で勝利しました。

十二月とはいえ、厳しい冷え込み、けがやトラブルも無く終えられ、部員間の親睦も深められたことと思います。

来るべき県青連ソフトボール大会にむけて、さらにチームワークを高めていきたいと思えます。

記事 青年部副部長 葉畑 伸一

# 水と緑と風薫る街 MINT CITY KOYO

## 第二回青年部OB会総会を開催

平成二十五年七月十一日(木)に第二回青年部OB会総会を商工会館にて開催しました。平成二十三年の十一月に発足した青年部OB会も二年が経ちました。

当日は第一号議案で役員任期を一年から親商工会の役員、青年部役員に合わせ三年としました。第二号議案では役員選出を行い、副会長として江川寛さんが指名されました。第三号議案ではオブザーバーとして出席して頂いた青年部の松下部長から「青年部活動報告と部員増強について」講演して頂きました。その後は出席者全員で記念写真を撮り、懇親会を開催して昔話や青年部OB会のあり方について語り合いました。

青年部OB会規約に掲げておりますが、青年部OB会は「自己の資質向上と会員相互の親睦を深めると共に、青年部在部中に得た知識と経験を基に、高陽・白木地区商工業の振興発展及び青年部活動に寄与すべき提言、協力を行うこと」を目的に設立されました。かつて青年部として活躍し、経験豊富なOBとして商工会青年部をサポートし、温かく見守っていただいております。

青年部OB会 会長 増井克志



## 事務局報告

事務局長 堂脇成人

### 平成二十五年法律セミナー並びに個別法律相談会開催

高陽町商工会では、去る七月二十四日(水)、高陽町商工会館において、法律セミナー及び個別法律相談会を開催しました。

当日は、午前中セミナー、午後は個別相談会として、講師には、本会顧問弁護士の高清弁護士を招聘セミナーは、「売掛債権の回収方法について」と題してご講演を頂きました。

講演では、売掛債権の回収について、一、確定判決、二、民事調停、三、支払督促、四、少額訴訟、五、公正証書それぞれの内容を詳しく述べ、最後に契約書の重要性を強調されました。

また、午後からの個別法律相談会には、四事業者の方が参加されそれぞれ相談されました。

記事 事務局 山崎祐輔

### 平成二十五年安佐地区商工会

#### 理容業共同講習会を開催

日時：平成二十五年七月二十九日(月)

場所：安佐勤労青少年ホール

主幹：広島安佐商工会

参加者：五十名(総数)

今年度も、安佐地区商工会の理容業共同講習会を開催しました。

この講習会は、安佐地区五商工会と理容業組合が共同で開催するもので、第一部は、小笹先生にポニーラスヘアのストレート・薬剤の選び方及び添付の仕方などを、第二部は、田浦・川瀬・落合教育委員より各メーカーの薬剤の染まり方や色の違い・白髪

の染まり方を、第三部は、若山先生よりSTEMのの違いについて、第四部は、川崎教育委員より今までにない六角形のアイロンパーマを使用したソフトなパーマの掛け方についてそれぞれ技術講習会を開催しました。

参加した皆さんは、とても熱心に受講されており、それぞれ卓越した技術に興味深く見入っておられました。

記事 事務局 大原 弘典



### ネットde 記帳セミナー

商工会の経理・決算システム『ネットde 記帳セミナー』を十月三日(木)に高陽町商工会館で開催しました。今回は平成二十六年四月からの消費税改正の説明と、それに対応したシステムの説明を中心に研修を行いました。

既に『ネットde 記帳』を利用中の事業所と新たに利用を考慮しておられる事業所の代表者や経理担当者の方が参加されました。システムサポート会社の(株)パルウェーブの担当者から消費税改正とそれに伴う注意点等の説明と実際の入力方法について二時間の研修を受けました。



# 水と緑と風薫る街 MINT CITY KOYO

オンラインでデータを管理して、税法改正にも対応した。いつでも・どこでも・どこからでも入力出来る商工会の『ネットde記帳』を会員の皆さまにお勧めしています。

記事 事務局 熊谷典行

## 消費税増税対策セミナーの開催

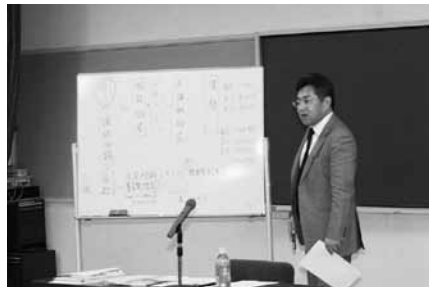
高陽町商工会では、十月十日(木)高陽町商工会館において、来年四月一日の消費税増税に対応するためのセミナーを開催しました。

当日は、講師に顧問税理士の古田英路氏を招聘し、消費税について、導入から現在までの経緯、そして増税の背景等順に説明され、価格表示や経過措置については詳しく説明が行われました。

また、改正消費税の説明後は、最近関心が高まっている相続税の改正点について説明が行われ日程を終了しました。

一月以降は、消費税増税対策の個別相談会も予定しています。是非とも商工会からのDMを注視してください。

記事 事務局 山崎祐輔



## 平成二十五年 度 集 団 健 康 診 断 を 開 催

日 時：平成二十五年十月二十二日(火)  
場 所：高陽町商工会館  
参加者：二五四名

毎年恒例の「集団健康診断」をメディックス広島の方に来局いただき開催しました。

今回は、事業所数六十七事業所・参加人数二五四名の方にご参加いただきありがとうございました。

労働安全衛生法では事業主に対して健康診断は、従業員がいれば一年に一回は受診を義務づけてあり、会員の皆様の利便性・時間短縮等に役立てていただけるようにと始まった事業です。

集団検診は、午前九時から午後三時三十分までの予定でしたが、八時過ぎから受診の方が来られ始め、メディックス広島の方は快く対応してくださいました。

商工会館は診察室と化して、駐車場もいっぱいでしたが、昼前からは徐々に落ち着いてきました。

商工貯蓄共済にご加入いただいている方には助成金制度もありますので、今後も多くのお客様に集団検診をご利用いただけますようよろしくお願い申し上げます。

記事 事務局 大原弘典



## 安佐地区共同講習会 平成二十五年 度 飲 食 業 共 同 講 習 会 開 催

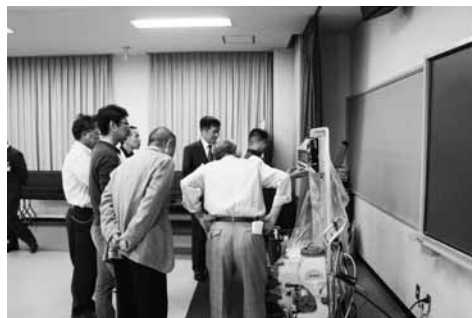
広島県飲食業生活衛生同業組合安佐支部では、安佐地区の商工会と協力し、十月二十九日(火)高陽町商工会館において、飲食業共同講習会を開催しました。

まず、最初にダスキンクリーンセミナーと題して、ダスキンの講師が、エアコンの掃除方法について実演を交えて説明しました。

そして次にいよいよ料理講習会、永安紀雄さん「割烹乙斗精」(高陽町商工会員)、と浅田克也さん「割烹一膳」(可部)が講師となり、「さんまのきのこホイル焼きと牛丼」を永安紀雄さんが、「天ぷら&揚げものいろいろ」を浅田克也さんが実演をしました。短時間でたくさんの方を見栄え良く作るのには、流石プロの料理人、裏技も交えながら和やかに進みました。そして最後に参加者全員でおいしい料理を試食し講習会を終了しました。

例年に比べ参加者が少なかったことが残念です。

記事 事務局 山崎祐輔



水と緑と風薫る街  MINT CITY KOYO

商工会年会費の改正について

高陽町商工会では、去る五月十六日の第五十三回通常総代会において、本商工会運営規約の一部改正(案)を提案し承認されました。

この度の改正は、一般会費(個人・法人)について、それぞれ一、〇〇〇円の値上げをお願いするものです。改正の理由は、事務局長の設置費にかかる、県の補助金の維持を図るためです。事務局長の設置基準には、昨年度、五日市商工会において問題化した組織率五〇%以上とともに、平均会費一、〇〇〇円以上と言うハードルがあります。本会の平均会費の状況は、平成二十四年度末現在、一、四四九円となっております。余裕のない状態と言えます。事務局長は商工会の運営及び職員を管理する管理業務や地域振興事業を担うことにより、経営指導員が経営改善普及事業に専念できるようにするため重要なポストです。全額を会費負担することは、最終的には会員の皆様にそのご負担をお願いすることになります。商工会では、今回会員の皆様に、会費を少しづつご負担願ひ、県の事務局長設置費補助金を有効活用することが最良の方法であると考えます。

つきましては、平成二十六年度からの会費値上げについてご理解とご協力を切にお願い申し上げます。また、今回の改正では、年度中途の加入についての取り扱ひが不明確であったものを明確にする改正も行っております。以下改正内容の詳細を表記します。

記事 事務局 山崎 祐輔

改正前

|      |    |         |
|------|----|---------|
| 一般会員 | 個人 | 10,000円 |
|      | 法人 | 12,000円 |

改正後

|      |    |         |
|------|----|---------|
| 一般会員 | 個人 | 11,000円 |
|      | 法人 | 13,000円 |

附 則

- この規約の一部改正は、平成26年4月1日から施行する。(平成25年 5月16日総代会決議)
- 但し、平成25年度末において、会員平均年会費が、11,000円を下回りそうな場合は、平成25年度中に特別会費として値上げ分1,000円を徴収することとする。

※ 年度中途、加入会員の会費の取扱い

| 加入月     | 会員区分<br>(個人) | 会員区分<br>(法人) |
|---------|--------------|--------------|
| 4月~6月   | 11,000円      | 13,000円      |
| 7月~9月   | 8,200円       | 9,700円       |
| 10月~12月 | 5,500円       | 6,500円       |
| 1月~3月   | 2,700円       | 3,200円       |

ご入会ありがとうございます。おかげ様で新しい仲間が増えました!!

新入会員紹介 (入会期間 25年6月6日~25年11月30日 入会順)

| 事業所名                | 地区名   | 代表者   | 業 種            |
|---------------------|-------|-------|----------------|
| 新山正幸                | 深 川   |       | 精米             |
| スマイル白木<br>リサイクルセンター | 志 屋   | 平岡 孝昭 | 再生土製造・販売       |
| 石崎雪美                | 口 田 東 |       | 美容業            |
| タイヤSHOP<br>トレジャーワン  | 高 南   | 實崎 伸一 | タイヤ販売、取付       |
| (有)星辰               | 落 合 東 | 佐田国 勇 | 理容業            |
| 生協ひろしま<br>コープ高陽     | 口 田 東 | 伊藤 照高 | 各種食料品小売業       |
| (株)空調サービス           | 口 田   | 阿部 貴志 | 管工事業           |
| 杉塗装                 | 真 亀   | 杉 晃男  | 塗装工事業          |
| 西見塗装                | 真 亀   | 西見 啓志 | 塗装工            |
| 広伸運輸(株)             | 口 田 東 | 實光 敏美 | 貨物運送業          |
| (有)うえおかプレス販売        | 深 川   | 上岡 正則 | 新聞販売           |
| 不動産業<br>ロイヤルシティ     | 地 区 外 | 松村千恵美 | 不動産業           |
| 山川浩司                | 真 亀   |       | 医療器販売          |
| 喫茶 ふじおか             | 深 川   | 藤岡 邦明 | 喫茶店            |
| (特非)よもぎのアトリエ        | 亀 崎   | 室本けい子 | 飲食業            |
| アトリエはに              | 落 合 東 | 加藤 俊夫 | 陶芸教室・<br>陶芸品販売 |

| 事業所名              | 地区名   | 代表者   | 業 種              |
|-------------------|-------|-------|------------------|
| リベアサービス<br>アット    | 深 川   | 阿波村勝義 | 内装工事             |
| 丸木屋               | 落 合   | 丸木 順夫 | 食品販売(杵つき餅)       |
| うちの里              | 倉 掛   | 野崎 捷弘 | パン・菓子製造販売        |
| 真心料理<br>よりどころ     | 深 川   | 奥田 翔  | 飲食店(居酒屋)         |
| 渡辺デザイン事務所         | 倉 掛   | 渡辺 哲司 | デザイン、<br>WEB制作   |
| PRESS-<br>WORLD   | 口 田 東 | 杉岡 栄次 | 飲食業              |
| 味屋                | 口 田 東 | 尾崎 信一 | お好み焼き、<br>ホルモン   |
| はな凜               | 亀 崎   | 森國 智昭 | 生花小売業            |
| アイ・エステート          | 倉 掛   | 下岡 政登 | 不動産・サービス業        |
| 溝手直幸              | 三 田   |       | 電気供給業            |
| 特別養護老人ホーム<br>ゆたか園 | 小 河 原 | 西丸 将史 | 介護保険施設・<br>事業所   |
| 吉田工務店             | 口 田 東 | 吉田 大輔 | 建築業              |
| 田島不動産             | 狩 留 家 | 田島 勝司 | 不動産業             |
| SUHARU NET        | 高 南   | 平岡 順子 | 縫製帆布             |
| カナヤ               | 狩 留 家 | 金谷 晃一 | 金融商品・<br>派生商品売買等 |
| はげまし処 びんぼう        | 地 区 外 | 鴨木 紀子 | 飲食業              |